

銅賞 倉本武樹君

北海道工業大学工学部建築工学科

鐵の残像～THE GENUINE HISTORICAL MUSEUM～

当初は選外であったが、読み込んでいくにつれてその魅力にはまってしまった。その表現力、センス、文章力、何をとっても一級品である。その解りづらさが銅賞にはなったが、私個人としては金賞以上のものをあげたいくらいであった。「巷に出回る歴史館の方法は無効である」何と小気味いい表現ではないか。私も常にそう感じている一人として、エールを送りたい。

建築図面としての表現がなされていないのではないか、という審査員もいたがそれは間違っている。建築図面は伝達ツールである。であれば、今までの方法こそ必ずしも有効とされない。審査員ももっと時代の流れや、目的を見失わないようにしなければならないのではないか。そういう意味では問題を投げかけた作品である。

(文責：中山 眞琴)